

令和7年度第2回岐阜市上下水道事業経営審議会

官民連携手法(ウォーターPPP)について

令和7年11月10日
岐阜市上下水道事業部

官民連携手法(ウォーターPPP)について

1 下水道事業を取り巻く全国的な課題

担い手の減少



経験を有する
技術職員の減少

施設の老朽化



施設の老朽化による
更新費や維持管理費等の増加

収入の減少



人口減少に伴う
使用水量の減少



国の方針

持続的な下水道事業の事業運営に向け、
これらの課題を解決する取組の一つとして、
長期的な維持管理と更新計画の策定等が一体となった
「ウォーターPPP」の導入を推進

官民連携手法(ウォーターPPP)について

2 ウォーターPPPについて

国は、PPP／PFI推進アクションプランにおいて、水道・下水道分野等を重点分野に位置け、これまでのPFIの「従来型」、「コンセッション方式」【レベル4】に加え、新たな官民連携方式の枠組みとして、**管理・更新一体マネジメント方式【レベル3.5】**を追加し、「**ウォーターPPP**」の導入を推進している。

官民連携方式の業務区分

凡例：民間 公共

レベル	官民連携手法	事業期間	保守点検・ 運転管理	薬品等調達	点検・調査	修繕・清掃	改築計画	改築設計・ 工事	資金調達	料金収受	計画策定
3	包括的民間委託	3～5年	民間	民間	民間	民間	公共	公共	公共	公共	公共
	指定管理者制度	3～5年	民間	民間	民間	民間	公共	公共	公共	公共	公共
3.5	管理・更新一体 マネジメント方式 (新設)	更新支援型	民間	民間	民間	民間	民間	公共	公共	公共	公共
		更新実施型	民間	民間	民間	民間	民間	民間	公共	公共	公共
4	PFI（従来型）	10年～20年 (任意)	民間	民間	民間	民間	民間	民間	民間	公共	公共
	PFI（コンセッション方式）	10年～20年 (任意)	民間	民間	民間	民間	民間	民間	民間	民間	民間

【管理・更新一体マネジメント方式（レベル3.5）の業務区分】

- ・更新**支援**型：（包括的民間委託業務）＋（**改築計画の策定**）
- ・更新**実施**型：（包括的民間委託業務）＋（**改築計画の策定**）＋（**改築設計及び工事の実施**）

官民連携手法(ウォーターPPP)について

3 ウォーターPPPに期待する効果

- ① 民間事業者の技術力やノウハウを活かした
より効果的・効率的な事業運営
- ② 長期契約、管理と更新の一体的なマネジメントによる
事業費の軽減、官民双方の事務負担の軽減
- ③ 事業継続に向けた体制の維持・強化
- ④ 安定した下水道サービスの提供

4 ウォーターPPP導入による国費支援の要件化

污水管の改築に係る令和9年度以降の国費支援に関して
ウォーターPPP導入が決定済みであることを要件化

【国費支援の要件】

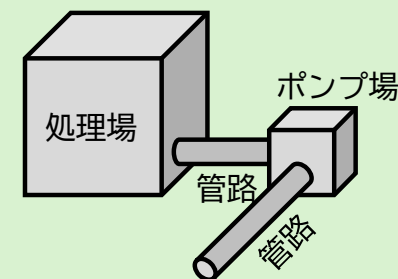
- ・少なくとも1つの下水道処理区を選択し、
処理区内の全ての施設(管路・処理場・ポンプ場)を対象とすること。
- ・レベル3.5以上を導入すること。

(参考)

污水管改築に係る国費(補助率50%) 令和7年度予算※: 4億3,015万円

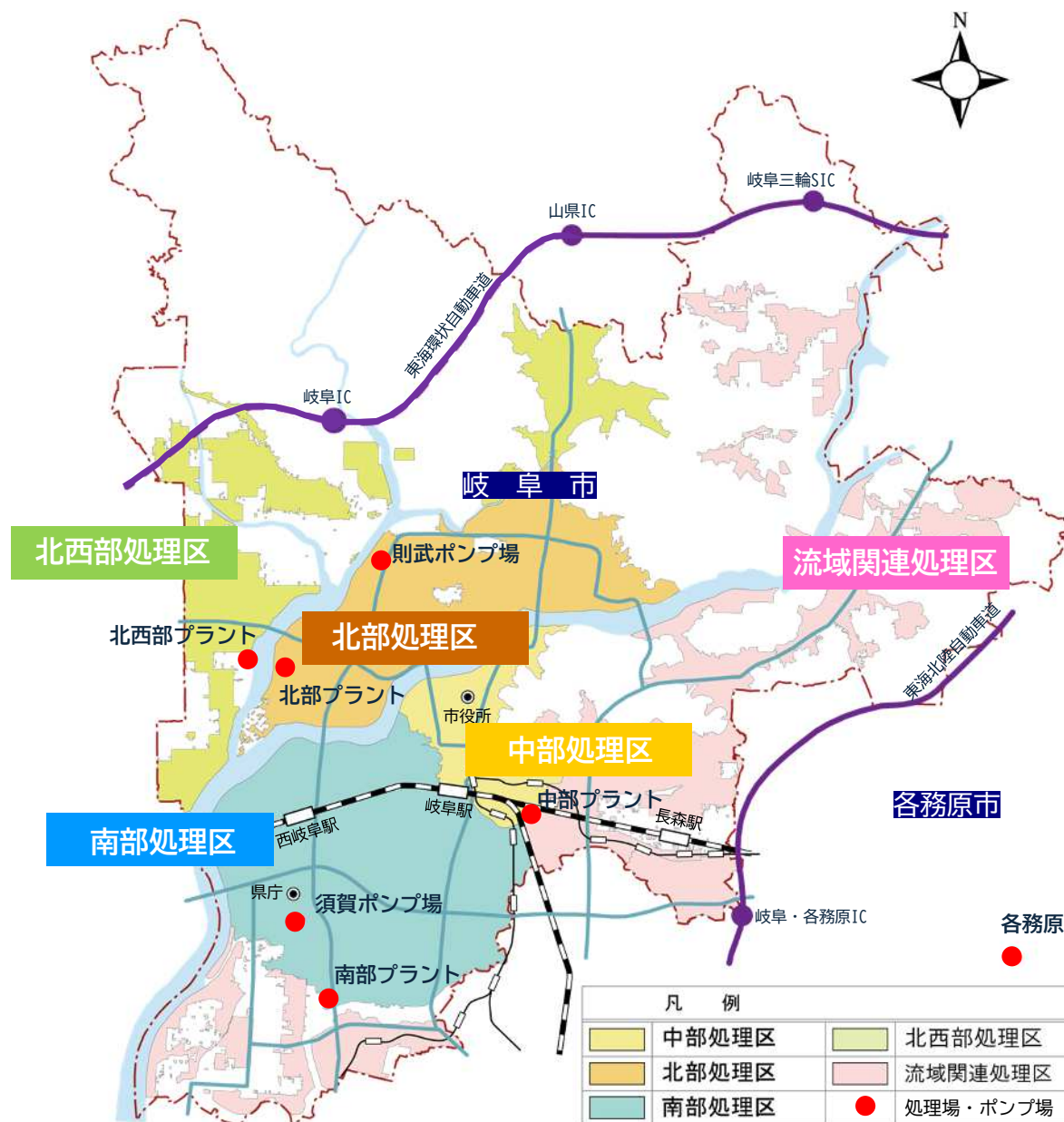
※令和7年度予算=令和6年度3月補正

【国費支援要件のイメージ】



※処理区域内の施設全てを対象

5 ウォーターPPPの導入検討状況



5つの下水道処理区(中部・南部・北部・北西部・流域関連)について、施設の老朽化・耐震化の状況などの現状分析や、課題の抽出などを行い、対象とする下水道施設や業務範囲、導入効果などの検討を進めている。

今年度は、民間事業者へのアンケート調査やサウンディング型市場調査を実施するなど、ウォーターPPP導入に向けた検討を慎重に進める。